

◆【全国発信記事】北海道地方支部

「船乗りになろう！」説明会開催

— 北海道小樽水産高等学校 —

さわやかな天候に恵まれた8月1日、北海道小樽水産高等学校の艇庫内において、海洋漁業科主催の「船乗りになろう！」説明会が開催され、北海道地方支部執行部も講師として参画した。

説明会は、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえで開催され、小樽市・余市町・札幌市内の中学生26人(内、女子生徒7人)と保護者、中学校の教師も参加した。

まず、DVD「活躍する女性船員」が上映された後、開会にあたり木村司校長先生は「本日も参加いただいた皆さまには、説明会を通じて、少しでも船乗りに興味を抱き、針路・職業選択に役立ててほしい」と、あいさつを述べた。

講義のはじめに、遠藤飾北海道地方支部長から、船員の後継者確保・育成について海員組合の取り組みが紹介された後、内航海運の概要・船員の仕事・船内生活についてなどを北海道地方支部執行部が紹介・説明した。

次に、内航海運に関するDVDが上映され、海事教育機関の紹介・海技免状の種類・小樽水産高等学校の教育プログラムなどについて小樽水産高等学校、渡邊誠先生から説明を受けた。

続いて参加者からの質問を受ける形で学校側から丁寧な回答・説明がなされた。生徒からは「船員がどのような環境で生活をし、働いているのかを知ることができ、ますます興味がわいた」などの感想が述べられた。

説明会終了後は、小型実習艇で「体験乗船」が行われ、海を航走する船にますますの興味を抱かせ「船乗りになろう！」説明会を無事に終了した。

「海員だより」